

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年 6月 1日更新

事務事業名		旧町電算機器借上事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	政策部	課長名	中村 誓丞
	施策	24	行財政改革の推進			所属課	企画課	担当者名	宮本 拓摩
	基本事業	85	情報化の推進			所属班	情報広報班	(内線)	1264
予算科目		会計一般	款 2	項 1	目 16	事業連番 11065	法令根拠	成果優先度評価結果	
終了、開始年度		<input checked="" type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (18 ~ 22 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	旧町で使用していた機器の借り上げ。合併をきっかけに、旧町で契約していた借上げ機器のリース残を管理するために開始された。開始時期に比べ、リース期間満了により返却した機器があるので、管理している機器が減少し、リース料の支払額も減少している。 H22年度でリース期間が満了するので、本事業はH22年度をもって終了となる。
【業務の流れ】	旧町で使用していた機器のリース料の残金を支払う。
【主な予算費目】	使用料及び賃借料
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	特に要望はない。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 22年度実績(22年度に行った主な活動) (DO)	旧町で使用していた情報系機器及び基幹系機器のリース料の支払い プリントサーバー機器リース料(～平成22年8月) ドライシーラーリース料(～平成22年5月)	23年度計画(次年度に計画している主な活動) (PLAN) H22年度で事業は終了した
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 回	予算の主な増減の理由
→ ア 支払い回数	回	リース料支払い満了に伴う事務事業終了による減
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	旧町電算借上機器	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) 件
		→ ア リース残がある旧機器の契約数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	旧町のリース機器のリース料を支払う	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) 件
		→ ア リース残がある旧機器の契約数の減少数
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠 旧機器リース契約残数の把握のため。旧機器リース契約が22年度で終了した。		

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	20年度実績(決算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度予定	25年度見込	
① 活動指標	ア 回		51	24	7	7	0	0	0	
	イ 件									
② 対象指標	ア 件		6	4	2	2	0	0	0	
	イ 件									
③ 成果指標	ア 件		2	2	2	2	0	0	0	
	イ 件									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	人件費	一般財源	千円	3,844	1,938	137	136	0	0	0
		(A) 事業費計	千円	3,844	1,938	137	136	0	0	0
		(A)のうち指定経費	千円	3,844	1,938	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	5	5	5	1	0	0	0
延べ業務時間	時間	312	252	200	100	0	0	0		
(B)人件費計	千円	1,248	1,002	796	412	0	0	0		
トータルコスト(A)+(B)	千円	5,092	2,940	933	548	0	0	0		

総トータルコスト
全体計画
～22年度

(期間限定複数年度のみ記載)

42,140
合志市

事務事業名	旧町電算機器借上事業	所属部	政策部	所属課	企画課
-------	------------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (SEE) ※原則は22年度の後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 H22年度で事業終了	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 H22年度で事業終了	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 H22年度で事業終了	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 H22年度で事業終了	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 H22年度で事業終了	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 旧町のリース機器を有効活用し、住民サービスに支障をきたさないようにしているの で、公平・公正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 旧町で契約締結しているリース残を支払っているの で、役割分担は適正である。	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

リース料の支払いはH22年度で満了した。

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) リース料の支払いが終了したので本事業は廃止となる。	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 特になし。																					